

## 大型クラス初 2枚折れタイプのテールゲートリフター 床下格納式「パワーゲートCG1000DL」を新発売

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:筆谷 高明 特装車事業、環境事業、パーキング事業)は、このたびトラックの荷台部分に装着する床下格納式テールゲートリフター(注)の新機種(商品名:「パワーゲートCG1000DL」)を新開発し、平成20年10月1日より発売いたします。

新機種は、現行の「パワーゲートCG1000L」のモデルチェンジで、GVW 11トンから25トンの大型クラス向けです。荷物を乗せるプラットホームは折りたたんでトラックの床下に格納できます。従来の3枚折れからシンプルな2枚折れとなり、格納時のテールゲートが大幅に薄くなりました。地面とテールゲートの間に十分な隙間が確保され、また、格納や展開をしやすくなったことが大きな特長です。さらに、荷物を乗せるプラットホームの面積が広がったことで、積み降ろしがしやすくなりました。カートの落下を防止するボトムストップの標準装備により安全性にも配慮しました。

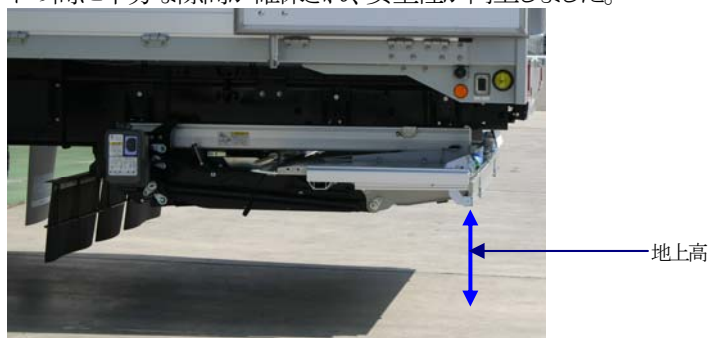
新機種の投入により、お客様の満足度の向上と特装車事業の強化を図ってまいります。



### 「パワーゲートCG1000DL」のポイント!

#### ① より薄くなりました!

2枚折れの薄型設計とすることで、ゲート格納状態での最低地上高が従来よりも約50mmアップしました。地面とテールゲートの間に十分な隙間が確保され、安全性が向上しました。



## ② らくらく開閉

従来3枚折れだったゲートが2枚折れになったことにより、開閉がワンアクションでできるようになりました。



## ③ ゆったりプラットホーム

プラットホームの長さは、1,550mm（当社従来比 約10%アップ）を確保しました。プラットホームの面積が広がったことで、荷物の積み降ろしがしやすくなりました。



## ④ ボトムストップを標準装備

カートの落下を防ぐため、ボトムストップを標準装備し、安全な作業に配慮しました。



### ⑤ 見た目も美しく

リフトアームやスライド機構の見直しにより、取付時の車両の改造やテールパネルのカットを大幅に削減。より美しく仕上がります。



### ⑥ 販売価格

希望小売価格 1,417 千円(消費税込み)

### ⑦ 販売目標

年間 300 台(平成 22 年 3 月期)

- (注) テールゲートリフターとは、トラックの荷台の後部に取り付けたテールゲートが地面と荷台の間を昇降する装置です。重量物やカートに乗せた荷物の積み降し作業の効率化・省力化を図るもので、床下格納式と後部格納式があります。
- 床下格納式は、テールゲートをトラックの床下に格納するタイプです。格納状態でも荷物の積み降ろしを効率よく行うことができるメリットがあります。
- 後部格納式は、テールゲートをトラックの後部扉のところに格納するタイプです。テールゲートの格納や展開を簡単にできるメリットがあります。

#### <広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 経営企画部法務広報課

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口 6-1-45

電話 (0798) 66-1500 F A X (0798) 66-8146

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>